

NEWS RELEASE

平成 21 年 3 月 31 日

電通、厚生労働省「仕事と生活の調和推進プロジェクト」に関する
来年度以降アクションプログラムを発表

株式会社電通（社長：高嶋達佳）は、平成 20 年 4 月より厚生労働省の「仕事と生活の調和推進プロジェクト」（ ）に日本を代表する参画企業 10 社のうちの 1 社として参画し、今年度（平成 20 年度）の社の「重点実施事項」に基づき「電通ワーク・ライフ・バランス キャンペーン」による社内周知・意識啓発を実施してまいりました。

来年度も今年度に引き続き、厚生労働省の取り組みに参画し、さらなるワーク・ライフ・バランスの推進を目指すため、スローガンと新たなアクションプログラムを発表しました。

スローガン

「人生は、いいバランスで。」

アクションプログラム

ワーク・ライフ・バランス（WLB）推進の意義のさらなる周知

連続休暇制度（連続 5 日以上休む際に付与される、年間 2 日の有給休暇）の運用拡大

主に休暇を取得しやすい時期に集中した休暇取得促進活動の実施

両立支援制度の拡充（育児フレックスタイム勤務・短日勤務等を企画中）

電通は、今後も厚生労働省の取り組みに参画する事により「ワーク・ライフ・バランスの実現」という社会的気運の醸成に積極的に貢献してまいります。

（ ）「仕事と生活の調和推進モデルプロジェクト」

平成 19 年 12 月 18 日に「ワーク・ライフ・バランス推進官民トップ会議」で策定された仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）実現のための憲章および行動指針をふまえた具体的な取り組みとして、厚生労働省が社会的気運の醸成を図ることを目的とした事業「仕事と生活の調和推進プロジェクト」を実施している。具体的には、日本を代表とする企業 10 社を選定し、各社がワーク・ライフ・バランスに取り組んでいることを積極的に周知広報していくものである。